

議会だより ふだい



岩手県普代村議会

No. 159

令和4年5月19日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。

養蜂を新たな普代村の産業に



地域おこし協力隊 谷口智亮さん

主な内容

- 3月定例会概要 2頁～
- 一般質問 8頁～
- 臨時会・新議員紹介 12頁～

ピックアップ

令和4年度一般会計当初予算

気になる事業！

黒崎園地修景改善工事 (農林商工課担当) 2,420万円

村に訪れる観光客の満足度の向上と滞在時間を延ばすため、国立公園の環境整備を行います。



新魚市場整備事業 (建設水産課担当) 4,500万円

老朽化している現魚市場に代わり、新たに高度衛生管理機能を有した魚市場を整備するための詳細設計を行うものです。



普代川治水対策上区地区排水ポンプ設置工事 (建設水産課担当) 2億2,000万円

上区の浸水対策のため、排水ポンプ2基を設置し、被害軽減を図るもので、電気機械工事の発注を行います。



図書館付近にポンプ設置予定

移住者誘致と接続可能な普代村の創出事業 (政策推進室担当) 1,324万円

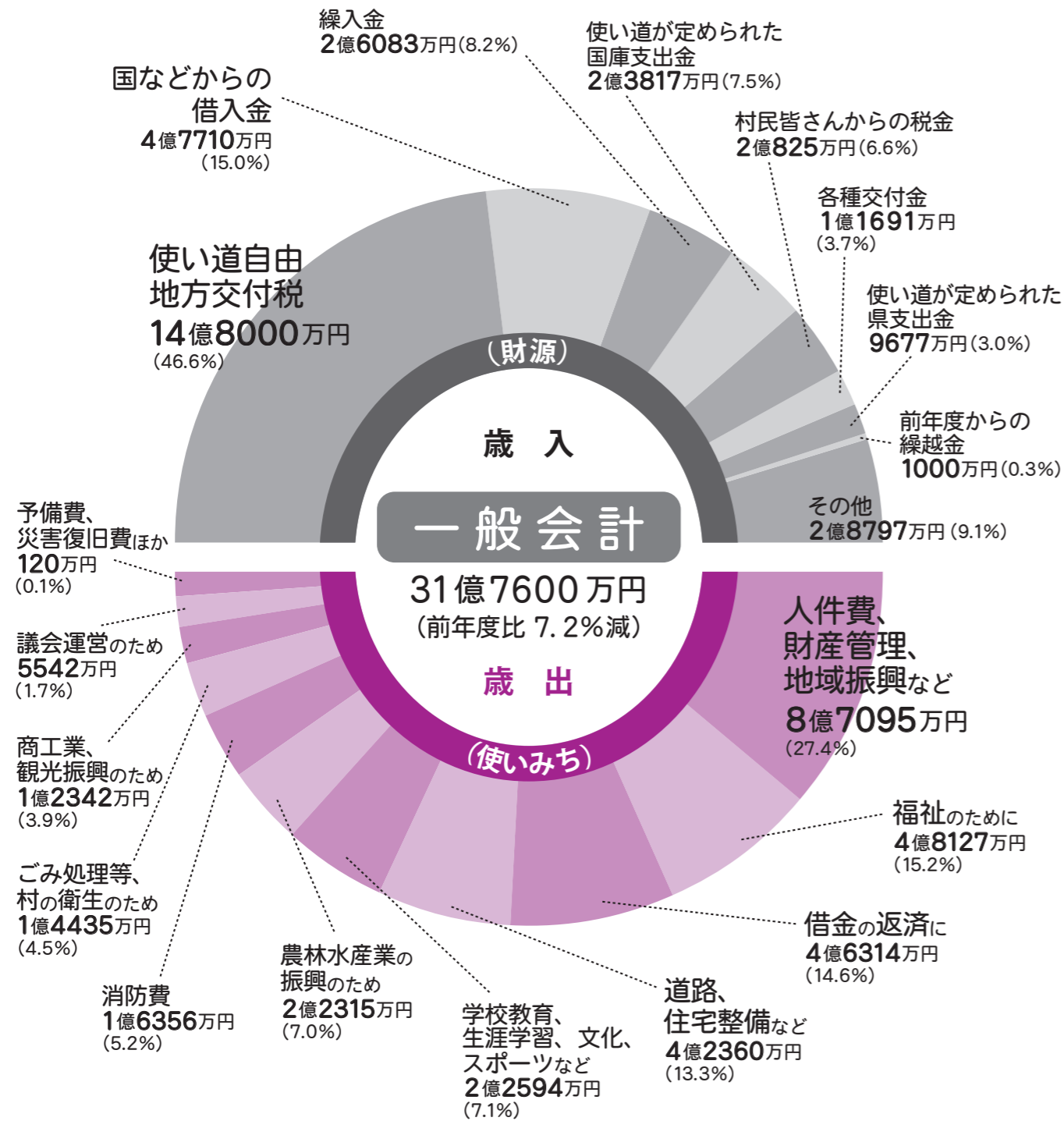
地域資源を生かした移住者誘致と持続可能な普代村の実現を図るものです。



その他、主な事業 (新規・継続、事業規模問わず)

諸証明書コンビニ交付システム導入事業	234万円
高齢者移動支援事業	130万円
ナラ枯れ対策委託料	1,176万円
沢漁港漁村再生交付金事業	5,100万円
新規漁業者育成協議会補助金事業	472万円
プレミアム付商品券補助金	600万円
地域で宿泊体験・レビュー事業	1,000万円
電気自動車用充電スタンド整備事業	800万円
スクールバス整備事業	963万円
南浜住宅解体工事	1,134万円

一般会計予算は31億円



特別会計の予算 9億3200万円 (前年度比 4.8%増)

国民健康保険	国民健康保険診療施設	簡易水道	休養施設事業	漁業集落排水事業	後期高齢者医療事業
4億2780万円 前年度比 7.4%増	2億440万円 前年度比 1.3%減	1億円 前年度比 2.4%増	1億3450万円 前年度比 8.0%増	3180万円 前年度比 6.7%増	3350万円 前年度比 6.0%増

予算特別委員会での質疑

将来的な林業

大上浩史 委員



問 将来的な林業政策の費用はあまり計上されていない。森林はほとんどが民有地だが、村有林もかなりあると思うので、将来的な植林・伐採・山の手入れの費用が計上されていないというのはいかがなものか。

答 山崎農林商工課長

村有地の第4地割で造林した場所の下刈り作業6.25haを予定しており、事業費で約100万円、村の負担金は10万円。第5地割では、これまでに村有林の木を販売し伐採した跡地へ新年度5haの造林を予定しており、1haで10万円、5haで50万円の負担金となるもの。造林に係る事業費については想定で500万円、これの負担金が50万円。合計で60万円村有林に係る森林整備の負担金を計上している。

電気自動車充電スタンド整備事業

森田幸一 委員



問 電気自動車充電スタンド整備事業の整備内容や設置場所料金などについて伺う。

答 大村建設水産課長

道の駅青の国ふだいに電気自動車用の急速充電器を設置するもの。

場所は新しく設置されたトイレの脇に設置予定。

料金は三治道の方から1台でも多く降りていただきたいので無料を想定している。

七頭舞育成

正路正敏 委員



問 中学生が七頭舞を本気で取り組んでいるが、コロナで練習はしても発表できない。発表の場を後押しできるような機会はないものか。

答 菅野教育次長

村内の行事、イベントも令和2年・3年と縮小・中止ということで発表する場がないことはわれわれも感じている。楽天球団の試合がある日に、場所は未定だが、普代の子供たちに発表する機会をとお願いはしている。できれば夏休みなどの機会を利用して発表の場を設けられたらと考えている。



新型コロナウイルスの影響で発表の場が減っている普代村の伝統芸能「中野流鶴鳥七頭舞」

令和4年度の当初予算案を審査



古沼 和也 予算特別委員長

予算特別委員会（古沼和也委員長と委員6人）は3月8日から10日までの3日間開かれました。予算特別委員会は議長を除く議員7人で構成され、村から提出された次年度予算を審査しました。その中の質疑と答弁を抜粋してお知らせします。

予算特別委員会での質疑

新防災ハザードマップの追加内容は

大上智 委員



問 前回作成時の平成27年以降も、いろいろな災害に見舞われたが、新防災ハザードマップにはどのような内容のものが追加になるのか。

答 川向総務課長

3月中に県から日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の津波浸水予想図が公表される。それを参考にしたハザードマップと併せて大雨洪水に対するハザードマップを作成する。

移住者支援

嵯峨典行 委員



問 移住者支援について、村にとって必要な事業だと思う。継続してバックアップしてもらいたい村長の考えを伺う。

答 証屋村長

そのとおりだと思っている。住宅のニーズに取り組みを早めていかなければと思う。村も温かく見守っていければと思う。

防災用備蓄資材・防災倉庫設置

金子泰男 委員



問 防災用備蓄資材・防災倉庫はどこにあるのか。

答 川向総務課長

役場・中学校・B&G・災害後方支援広場に設置している。

問 有事の際の通行止めの箇所は、周知すべきではないか。

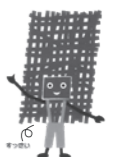
答 川向総務課長

道路状況については、有事の際は情報を共有しながら、今後密にしていきたい。



役場に設置されている防災倉庫

新ハザードマップは令和4年度作成予定です



定例会で決まった議案

議案番号等	議案等	審議結果
議案第1号	令和4年度 一般会計予算	可決 (全員賛成)
議案第2号	令和4年度 国民健康保険特別会計予算	
議案第3号	令和4年度 国民健康保険診療施設特別会計予算	
議案第4号	令和4年度 簡易水道特別会計予算	
議案第5号	令和4年度 休養施設事業特別会計予算	
議案第6号	令和4年度 漁業集落排水事業特別会計予算	
議案第7号	令和4年度 後期高齢者医療事業特別会計予算	
議案第8号	令和3年度 一般会計補正予算(第10号) 補正額1億3669万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を41億6544万円とするもの。	可決 (全員賛成)
議案第9号	令和3年度 国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 補正額2200万8千円を増額し、歳入歳出予算の総額を4億2797万4千円とするもの。	
議案第10号	令和3年度 国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第4号) 補正額424万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を2億817万4千円とするもの。	
議案第11号	令和3年度 簡易水道特別会計補正予算(第4号) 補正額100万円を増額し、歳入歳出予算の総額を1億718万1千円とするもの。	
議案第12号	令和3年度 休養施設事業特別会計補正予算(第3号) 補正額125万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億2626万8千円とするもの。	
議案第13号	令和3年度 漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) 繰越明許費として、1事業550万円を翌年度に繰り越すもの。	
議案第14号	普代村村税条例の一部を改正する条例 健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う所要の改正。子育て世帯への経済的負担軽減のため、未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額を軽減。(※今まで軽減のなかった世帯で5割、軽減措置世帯の場合は残りの割合の半分) 令和4年4月1日から施行。	
議案第15号	普代村個人情報保護条例の一部を改正する条例 行政機関・独立行政法人等の個人情報保護法が廃止され、個人情報保護法へ統合されることに伴う所要の整備。令和4年4月1日から施行。	
議案第16号	普代村立普代社会体育館及び普代村自然休養村管理センターに係る指定管理者の指定 施設の管理者を「社会福祉法人普代村社会福祉協議会」に指定。指定期間は、令和4年4月1日～令和5年3月31日までの1年間。	
議案第17号	普代村観光センター及び普代浜園地キラウミRVパークに係る指定管理者の指定 施設の管理者を「株式会社青の国ふだい」に指定。指定期間は、令和4年4月1日～令和5年3月31日までの1年間。	
議案第18号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更 黒崎辺地で黒崎園地整備計画の事業費の増額変更と、堀内辺地でスクールバスの更新整備事業を計画に追加。	
議案第19号	普代川治水対策上区地区排水ポンプ整備工事(土木工事)の請負契約の締結に関し議決を求め 上記工事の請負契約を締結。契約金額は8580万円、請負者は宮城建設株式会社(久慈市)。	
議案第20号	普代村副村長の選任につき同意を求めること 普代村副村長の辞職に伴い、新たに太田吉信氏を選任するもの。	
報告第1号	令和2年度その他村道普代茂市線道路災害復旧工事(1災319号)の変更請負契約に関する専決処分の報告 設計内容の一部変更(コンクリートブロック積工の数量変更など)に伴い、契約金額を198万9900円減額。	—
報告第2号	沢漁港漁村再生交付金(北防波堤他)工事の変更請負契約に関する専決処分の報告 設計内容の一部変更(海上施工から陸上施工に変更など)に伴い、契約金額を232万4300円増額。	—
発議案第1号	「ロシアのウクライナ侵攻に抗議し非難する決議」 ロシアのウクライナへの軍事侵攻は、多くの尊い命を奪うだけでなく長年築き上げてきた国際秩序の根幹を揺るがす行為であり、また核兵器で国際社会を威嚇することは核戦争の危機を抱かせるものである。唯一の戦争核被爆国として断じて容認することはできず、ロシア軍の即時撤退を強く求めるもの。	可決 (全員賛成)

令和4年度当初予算は、
総額41億800万円

定例会での質疑

議案第8号

ふるさと納税の返礼品

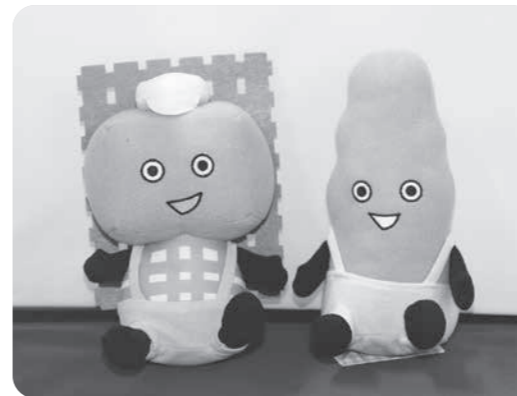
嵯峨典行 議員



問 ふるさと納税について、人気の返礼品は。また、返礼品の仕入れ先は村内業者か伺う。

答 森田政策推進室長

人気の返礼品は、生ウニ、塩ウニ、イクラ、マツタケなど。
仕入れの業者は100%普代の業者である。



昨年度から返礼品に加わった普代村のゆるキャラ「すっきい」「えんぞー」のぬいぐるみ

議案第8号

コロナの濃厚接触者の把握

正路正敏 議員



問 コロナの濃厚接触者を全体的に把握しているのか、コロナに感染しないと把握できないのか。

答 道下住民福祉課長

実際のところ、濃厚接触者は保健所から情報共有が図られない。感染者が発生した場合、保健所なり県の方で確定して連絡がある。本村については、そういったケースがほとんどない状況。

議案第19号

上区排水ポンプ整備工事

大上浩史 議員



問 総工事費約3億円の費用対効果の説明を。

答 太田治水対策室長

用地費と合わせての工事費であり、台風19号並みの雨量を効果的に排水するには、この様な規模の施設整備で、1カ所に集めて排水する方法が、より有効と業務結果から判断した。
土砂・流木については、三陸国道事務所・県事業の治水ダム等で協力を得ながら対処したい。



過去の冠水の様子。排水ポンプの設置によって解消される

議案第8号

耐震改修事業補助金

大上智 議員

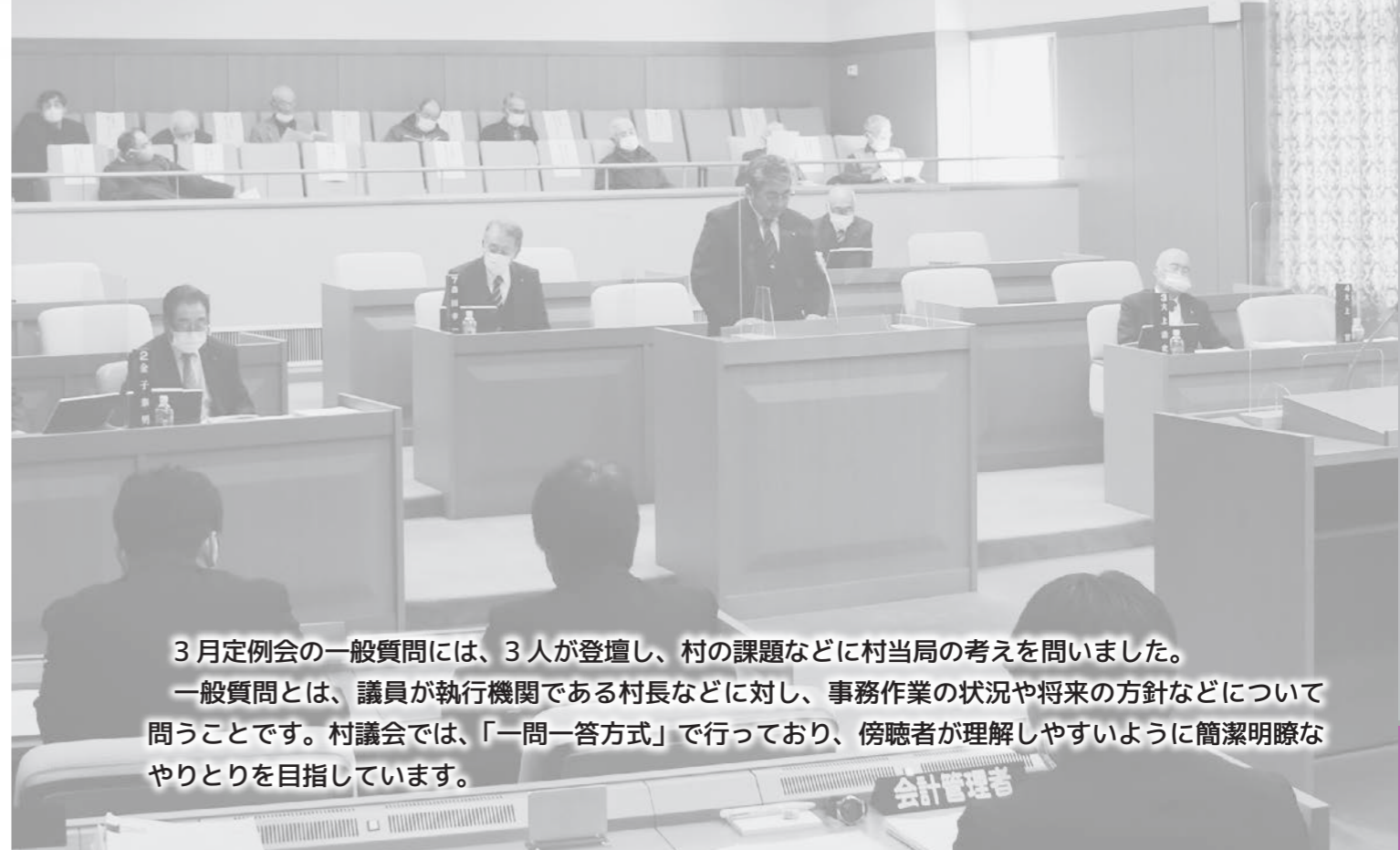


問 住宅建築物耐震改修等事業費補助金100万円の実績なしの理由は。

答 大村建設水産課長

事前の耐震診断で倒壊の判定が出た場合のみ補助利用ができるが、家屋の一部にしか適用できず、自己負担分が大きくなるため実績がなかった。

村政を問う



3月定例会の一般質問には、3人が登壇し、村の課題などに村当局の考えを問いました。
一般質問とは、議員が執行機関である村長などに対し、事務作業の状況や将来の方針などについて問うことです。村議会では、「一問一答方式」で行っており、傍聴者が理解しやすいように簡潔明瞭なやりとりを目指しています。

ページ	議員名	質問内容
9	おお かし 議員 大 上 智	1. 漁業の持続化支援策 2. 小・中学校の学校教育 3. 普代村人事行政運営等（スペース上省略）
10	ふる ぬま かず や 議員 古 沼 和 也	1. 津波防災訓練の実施 2. 職員採用試験
11	かね こ やす お 議員 金 子 泰 男	1. 公共施設の震災対策 2. 生活保護者施策 3. 耕作放棄地の利活用

「一般質問」村政を問う

本村の漁業持続化の見解は

危機感も強めている

—— 梶屋村長



大上 智

質問

危機的な状況にある本村漁業の持続化についての見解は。

答弁

梶屋村長 持続化への危機感も強めている。

生産・加工・流通現場も多種多様な水産業に取り組んでいくこと、また、場合によっては生産の協業化・共同化などを検討することも、本村漁業の持続化につながるものと考えている。

質問

漁業者に対する新たな支援策は。

答弁

梶屋村長 単なる減収の補填も必要と思われるが、持続化につながるのではないか。漁業経営の改善・改革等への取り組みに対して支援してまいりたい。

質問

新魚市場建設の進捗状況は。

答弁

梶屋村長 本年度末までに、概ねの事業費、規模・配置等を詰める基本設計を完了し、4年度から詳細設備などの内容を決定する実施計画に着手、6年度竣工の予定である。

今後の小・中学校教育

質問

村の教育ビジョンは。

答弁

梶屋村長 は地域の教育力を生かし、村全体で共有する人材育成の方針の下で、「普代型スクール・コミュニティ」構想の実現を目指しているものである。

質問

新校舎の建設規模・財政計画等の進捗状況は。

答弁

梶屋村長 概略的内容についても、具体的な候補地が決まらないと計画策定できない。まだお示しできる状況のものではないのでご理解をいただきたい。

質問

小中教育は、小中一貫校か、義務教育学校か。

答弁

三船教育長 学年を1年生から9年生とする、義務教育学校という考えで進んでいる。義務教育学校は、9年間



養殖コンブ加工の様子



老朽化が進む小学校

質問

いつごろ建設予定地は決定されるのか。

答弁

三船教育長 今後、住民を含めた検討組織を立ち上げ、住民への説明会等を踏まえて、なるべく早期の決定を考えている。



古沼和也

津波を想定した防災訓練の実施が必要

協議もし、実施を

榎屋村長

質問

令和4年1月16日、トンガ海底火山の大規模噴火に伴い、本村では、1393人の対象者のうち避難者は2人の0.1%と報じられている。B&G駐車場に沢向地区の方が5名ほど避難されたと聞いているが、それを足しても0.5%にしかならない。この状況について村長はどのような考えか伺う。

答弁

榎屋村長 他市町村も同様に極めて少人数に止まってしまう。まさに危機感を強く感じ難い状況になってしまい、それが要因でそういった避難の状況になってしまったと考えており、改善への検討が必要と思っている。

質問

津波を想定した防災訓練の実施が必要だと思うが、村長の考えを伺う。

答弁

榎屋村長 消防団本部との協議もし、何とか実施をしたいということ、今後検討をしてみたいと考えている。

質問

宮古市の田老地区で夜に避難訓練をしたという報道がなされたが、それも踏まえて実施していただきたいと考えている。今度3月11日に東日本大震災から11年目を迎えるわけで、11年の間に認識が薄れているのは問題ではないか。その認識について村長はどのような考えか伺う。

答弁

榎屋村長 東日本大震災あるいは過去の大きな津波の教訓等々が風化しているのではという話だが、まさに

質問

そういう状況が散見される。そのことが1月15日、16日の避難にも表れているのかと思っており、今後しっかりと改善等について検討をしていくように努める。

職員採用試験

保育士は採用とならなかったが、なぜ再募集はなかったのか伺う。

答弁

榎屋村長 目標6名体制を平成28年度に達成しており、令和2年度からは、令和3年度末の定年退職者補充を踏まえて7名体制とし

質問

「看護・介護・保育職の奨学資金貸付制度」について今後、村施設での保育士と看護師募集を計画しているか伺う。

答弁

榎屋村長 普代村に住んで、村内の施設や久慈管内などの施設で働く看護師、介護士、保育士を増やしたいということ、人材育成や人材確保の面と併せ、まち・ひと・しごと総合戦略面での若者の村内定住者を増やそうといった両面の効果を狙った施策である。



過去の防災訓練の様子

公共施設の耐震基準による適合状況は

基準を満たしている

榎屋村長



金子泰男

質問

公共施設の震災対策について、避難所となっている公共施設の地震に対する耐震強度はいくらまで耐えられるのか伺う。

答弁

榎屋村長 新耐震基準では震度5強程度の中規模地震では損傷が軽微、震度6強から7に達する大規模地震でも倒壊しない基準と理解している。役場庁舎、普代分署、自然休養村管理センター、B&G海洋センター、くるさき荘などは基準適合となっている。

質問

村で管理している水道施設の耐震基準による適合状況はどうであるか伺う。

答弁

榎屋村長 水道施設の適合状況は東日本大震災の際にもほとんど被害がなかったことから、基準を満たしていると判断している。

質問

生活保護者施策について生活保護



耐震基準を満たすB & G海洋センター



実際にソーラー発電を活用している様子

耕作放棄地活用

耕作放棄地の活用について有効活用すべくソーラー発電システムを誘致しては。

答弁

榎屋村長 村の直接の所有地は別として、民地についての村での太陽光発電施設の誘致については現段階では考えていない。

質問

率は何%で近隣の市町村と比較してどうであるのか。またここ10年間の増減はどうか。

答弁

榎屋村長 本村においての生活保護率は令和3年度で1.05%、100人当たり1.05人で推計している。久慈市の1.14%よりは0.09%低く、洋野町・野田村についても0.09%低くなっている状況である。10年間の増減について平

質問

成26年度から8年間分ではあるが、0.05%〜0.12%の範囲で減少している。現時点において生活保護申請はどのくらい出ているのか。

答弁

榎屋村長 村において5件の申請がされており、3件が決定、1件は他の制度による措置、残り1件は現在振興局において近日中に結果が出る予定で、審査を行っている状況である。

議会の動き

(1月～3月臨時・定例会 諸報告より)

月 日	場 所	事 項	出 席 者
12月10日	役 場	村議会第9回定例会	各議員
17日	盛岡市	第59回知事を囲む懇談会	議長
18日	久慈市	三陸沿岸道路(普代～久慈)開通式典	議長、大上智産業経済常任委員長、中上・正路委員
	普代水門ほか	復興大臣視察	議長、副議長
令和4年 1月5日	管理センター	村成人式	各議員
	くろさき荘	新年交賀会	議長、副議長、嵯峨・金子・大上智・古沼・中上・森田議員
1月7日	役 場	議会運営委員会	各委員
		村議会第1回臨時会	各議員
9日	分署・くろさき荘	消防出初式	議長、嵯峨・大上智・古沼・森田議員
11日	役場ほか	矢巾町議会町民の会行政視察	議長
14日	くろさき荘	宮下俊光氏叙勲受章祝賀会	議長、副議長
17日	役 場	議会広報常任委員会	各委員
2月2日	役 場	第7回全員協議会	各議員
10日	久慈市	久慈広域連合議会議員全員協議会	大上智・森田議員
16日	盛岡市	岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員全員協議会、2月定例会	中上議員
18日	盛岡市	岩手県町村議会議長会第73回定期総会、東部町村議会議長会臨時総会	議長
3月1日	役 場	議会運営委員会	金子委員長、中上副委員長、嵯峨・大上浩史・大上智・古沼委員、議長
3日	久慈市	第10回久慈広域連合議会定例会	大上智・森田議員
	中央区・太田名部	3月3日津波記念日における慰霊祭	議長、古沼総務常任委員長
4日	役 場	第8回全員協議会	議長、副議長、嵯峨・金子・大上浩史・大上智・古沼・森田議員
7～10日	役 場	村議会第2回定例会	各議員
7・9・10日		議会運営委員会	各委員
8～10日		予算特別委員会	各委員
9日		産業経済常任委員会	各委員
22日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合議会議員全員協議会、3月定例会	正路議員

1/7 第1回臨時会

審議した案件は、令和3年度一般会計補正予算の専決処分に関し承認を求めること、令和3年度一般会計補正予算の2議案を全員賛成で原案可決・承認されました。

▽令和3年度一般会計補正予算(第9号)

補正額1億9678万4千円を増額し、総額43億213万8千円としました。

歳出では、新型コロナウイルス感染症の長期化による生活支援策として、住民税非課税世帯等への1世帯10万円の現金給付に係る臨時特別給付金事業4230万9000円の増額など。

3/29 第3回臨時会

審議した案件は、令和3年度・令和4年度の一般会計と各特別会計補正予算のほか、消防団員の処遇改善のため、特別職の職員の給与と村消防団員の定員・給与・服務等に関する条例の一部改正など9議案を全員賛成で原案可決しました。

また、3月定例会で産業経済常任委員会に付託されていた請願1件が発議案として提出され、全員賛成で可決し国へ意見書を送付しました。

▽令和4年度一般会計補正予算(第1号)

補正額946万5千円を増額し、総額31億8546万5千円としました。

歳出では、村議会議員補欠選挙事務に係る経費等621万1千円の増額や消防団員の報酬等の見直しによる消防団員報酬172万5千円増額など。

▽発議案 「令和4年度の水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書」の提出

〔請願者〕 新岩手農業協同組合

代表理事組合長 畑中 新吉 氏

採択とし、全員賛成で可決。国へ意見書を送付。

新議員紹介

令和4年3月4日付で中上一登議員より、一身上の都合を理由に辞職願が出され、これを議長が受理しました。これに伴い、定数10名に対し2名の欠員が生じたため、4月17日に補欠選挙を行った結果、次の2名が無投票で当選しましたので、紹介します。

松葉明人 議員



齊藤正明 議員





V O I C E 未来予想図 Fudai



空き家バンク強化を

谷口 智亮さん(32)
たにぐち ともあき
(地域おこし協力隊員)

私は昨年9月に普代村にきてとても紅葉がきれいな村だと思いました。また、みちのく潮風トレイルコースの断崖絶壁の迫りに感動しました。

現在養蜂に取り組んでおりますが、「ニホンミツバチが元気になれる」自然豊かな普代村の新たな産業の一つにできればと日々奮闘しております。ゆくゆくは役場の屋上でも屋上庭園とかできたらいいですね。あと移住者向けの空き家バンクをぜひ強化してほしいです。

村に少しでも貢献できたらと思い、消防団にも入りました。普代村に愛着がわくように頑張っていきます。😊



子供が遊べる場を

堀家 綾乃さん(30)
ほりけ あやの
(地域おこし協力隊員)

波の音を聞きながら海を眺めるのが好きなので、歩いてすぐ海に行ける普代村が大好きです。

土地がたくさんあるので、幼児だけでなく小学生も思いっきり遊べるような場所が欲しいです。これからは小学生とも関わり合いながら保育園がある限り普代村に貢献していきたいです。

うちのご保育園では、子供らしく「遊びこむ」ことを大切にしています。

そんな居心地のいい場所で過ごしていけたらと思います。😊



大上智広報委員

広報委員からの返信

谷口地域おこし協力隊員、堀家地域おこし協力隊員、ようこそ青の国ふだいへ。

村では、持続可能な新たな産業創出へ、(株)アースカラーの協力を仰ぎながら取り組んでいるところです。養蜂産業の創出、期待大です。

愛着から定着へ。よろしくをお願いします。



嵯峨典行広報委員長

小さい子供を持つ親御さんから公園があればいいという話しは数多く聞いています。村に要望していきたくと思います。

村にはコンビニとか大人が遊べる場所もないですが、海・山・川など大自然に囲まれて心豊かに過ごせると思います。未永く普代村をよろしくをお願いします。

議長	中村 裕
副議長	嵯峨 典行
委員	大正 智敏
委員	古沼 和也

発行責任者

あしがき

3月海難事故があり、3名の犠牲者が出ました。改めて哀しみより哀悼の意を表しお悔やみいたします。

新型コロナウイルス感染症もなかなか終息する事なく3年目に入りました。中央都市から地方への広がりを見せております。当地でも蔓延する可能性大です。今後予防に気を付け、1日も早く普通の日常に戻る事を願うばかりです。

(正路正敏)

新型コロナウイルス感染症が落ち着く様子もなく、今年の卒業式、入学式は来賓も少なく、寂しい気持ちです。今年中にも落ち着き、各イベントや行事などで顔を合わせられる日が早期に来ることを心から祈っています。

(古沼和也)

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

